

## 平成30年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 平成30年9月25日（火）午後1時30分から午後3時27分

場 所 雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室

出席者

- ・山野義一教育長
- ・徳永 卓教育長職務代理者
- ・平山田鶴子委員
- ・中村妙子委員
- ・森下祐樹委員
- ・事務局

（ 本多教育次長、小松総務課長、下田学校教育課長  
久保田スポーツ振興課長、宮崎生涯学習参事補  
総務課森田参事補（書記） ）

欠席者 柴崎生涯学習課長

### 会議日程

#### 第1 前回会議録の件

#### 第2 報告事項

- （1）教育長の報告
- （2）各課の事業等の取り組み状況及び計画
- （3）各課からの報告

#### 第3 その他

- ・次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が平成30年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

#### 日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、第5回定例会会議録署名委員に徳永委員及び中村員を指名する。

事務局

- ・定例会会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問がないことから第5回定例会会議録の承認を宣言する。

#### 日程第2 報告事項

##### (1) 教育長報告

教育長が、月例報告及び平成30年第3回雲仙市議会定例会（一般質問・議案質疑）について説明・報告する。

事務局

- ・エアコン設置について、可能な限り早めに取り組み、特財（補助金）を充てながら実施したいとの答弁を行った。他の市町に遅れをとることがないように、早めの対応をしていきたい。文教厚生常任委員会においては、特に問題は無かったが、意見として、みずほすこやかランドにある「みずほ温泉千年の湯」のあり方について、委員より当該施設は福祉的な利用が良いのではないかと、今後の施設の所管等を考えながら運用してはどうかとの意見が出されている。

委員

- ・エアコン設置に係る国庫補助について、今後エアコン設置のための国の予算化がなされていくのか。

事務局

- ・国庫補助については、学校環境改善交付金があり、本年8月までに（エアコン設置に係る）調査が実施され、国の補正予算で500億円計上されていると聞いている。ただ、全国的に500億円という数字は少ない金額であるので、今後更に補正予算がなされるだろうと見越し、直ぐに手を上げられるよう準備していく。ただ、事業費は莫大な金額になるので、（補助金が付かない場合もありえるので）合併特例債等の有利な起債を活用しながら着手したい。

委員

- ・（渡辺勝美議員の）原城跡の世界文化遺産登録に関し、熱心な方は潜伏キリシタン関連遺産にも関心を寄せ、現地に足を運ばれることが予想される。この関連遺産の整備に予算が出るのか。

## 事務局

- ・資料に記載されてあるのは潜伏キリシタンの関連遺産ではなく、雲仙地獄を除き史跡などの文化財で、市で管理するものを掲載している。まだ、私有地のままのところがあり、それ取得してまで史跡を管理することはない。市で設置している史跡の看板が藪で隠れていたりするので、そういったものについては市側で責任をもって管理していかなければならない。里道等の前は関連部署と一緒に協議しながら管理していきたい。その予算については、財政課と協議をしながら要求していく。

## 教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

### (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画

## 事務局

- ・資料により各課別に説明する。

## 教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

### (3) 各課からの報告

学校教育課より、雲仙市内小中学校の学力調査（各学校毎）の結果について報告する。

## 教育長

- ・学校と指導主事への注文であるが、上位と下位の中学校を比較すると、子ども達が小学校から中学校に進級した時点から、すごく差が出ている。このことを我々は是正していかなければならない。子ども達は最初からハンディを持った状態となっている。市独自で実施している学力調査により、小学校・中学校で追跡調査をしてこの結果を活かし、中学校側は研究してほしい。教育の平準化を考慮すると、子ども達に申し訳ない思いがある。

学校教育課より、雲仙市内極小規模校の今後の在り方に係る調査結果について報告する。

## 委員

- ・当時、私が岩戸地区から瑞穂中学校へ通学していた時、路線バスの時刻の関係上、バス通学している生徒は部活動ができない状態であった。将来的にスクールバスが運行するならば、部活動を考慮した時間帯の運行が出来ればと考える。  
岩戸小学校における運動会は『地域の運動会』であり、子どもがいる・いないに関係なく地域の皆さんが参加されている。そのようなイベントが毎年実施されることを楽しみにされているので、統合に反対される方もおられるようだ。ただ、私は統廃合によって寂しくはあるが、子ども達の競争心などが芽生えたほうが良いと考える。

生涯学習課より、愛野コミュニティセンター（仮称）に係る名称決定について報告する。

総務課より、小浜町木指地区の上須賀バス停付近の護岸（パラペット）の撤去及びガードレールの設置について報告する。

#### 委員

- ・上須賀バス停付近に駐車してある車の一部が敷地をはみ出して駐車されており、若干子ども達が通りにくそうにしているが。

#### 事務局

- ・委員よりご指摘をいただき、直ぐに車の所有者へはみ出すことが無い様お願いしているが、ご協力をいただけていない状況にある。

#### 教育長

- ・教育委員から子ども達の通学に支障をきたしているとお話があったことについて、教育委員会から道路を管理している島原振興局へ状況を報告し、振興局は国へ働きかけるようにしなければならないと考える。また、振興局からも指導をすべきと考える。

総務課より、学校分収林について報告する。

#### 委員

- ・私が土黒小学校長として在籍時に分収林の契約更新を行っているが、これは当時、県の事業に乗じて木を切っていただいた。その収益金は県の補助金の分だけが収益になり、木の搬出等の経費がかかるため、補助金を除く収益は、ほぼ0円であった。地域の方へ分収林について聞いてみたところ、ほとんどの方が覚えていない状況であった。

#### 委員

- ・私は職業柄木材を取り扱っているが、「材木があるから引き取ってくれないか」とのお問い合わせがあるが、無料で引き取ることはしているが、有料で（木材代として支払って）引き取ることは、人件費等の経費が発生するためお断りしている状況である。今の時代に山から木を切って家を建てるとなると、黒字になることはほぼ無い。特殊な（高価な）木材であれば、収支が±0くらいになる。無償でも市に返還した方が良いのではないか。

#### 教育長

- ・現段階では、学校が分収林を保有し続けても差支えが無いので、そのまま現状維持とするのか。

#### 事務局

- ・地域の方から、分収林の手入れをしていないことについてご指摘を頂いているので、国の事業等を利用しながら間伐の指導を行っていききたい。

### 日程第3 その他

- 1、長崎県市町村教育委員会研究大会（11/9 開催）の分科会（①教育行政、②生涯学習）について、①を平山委員、②を徳永委員と中村委員が参加することを確認する。
- 2、新任教育委員研修会（11/8 開催）について、中村委員と森下委員が参加することを確認する。
- 3、平成30年10月29日（月）午後1時30分から10月定例会を雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室で開催することを確認する。

#### 教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、平成30年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。